

令和7年度「議会広報に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

インターネットが普及する中でも紙媒体を用いた広報の必要性や、動画の短時間化、更なるSNSの活用、既に実施している各種広報自体を知っていただくための周知など、様々なご提案・ご意見をいただきました。特に広報自体の周知や今後予定している動画制作の構成検討など、すぐに取り組める内容については、ご提案も踏まえながら、検討していきます。

また、その他のご意見についても、今後の広報施策を検討する際の参考とさせていただきます。

2 アンケートを実施した感想

Q3の「ご覧になったことがある市会広報」に関する質問では、「ヨコハマ議会だより」が約9割と非常に高い認知度となりました。さらに、「以前よりわかりやすくなった」「見やすい」などのご意見をいただき、大変励みとなりました。

一方で、その他の広報媒体については、Q3の集計結果は軒並み1割以下となっています。また、Q2では市会について「身近に感じない」が約6割、「市会が何をしているかわからない」「市会を知っても何も変わらない」が3割超という結果が得られました。これらの結果を踏まえ、市会に対してより興味を持っていただける広報になるよう、今後も改善に取り組んでいきます。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

議会広報に関するに関する率直なご意見を多數いただき、大変参考になりました。今後も、開かれた市会を目指し、市民の皆様に市会の取組をわかりやすくお伝えできるよう、引き続き努めています。

担当：議会局秘書広報課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。